



# 学校だより

第2号

令和3年12月24日発行

神奈川県立えびな支援学校

昨年からコロナウイルスと様々な形で対峙し、昨年度は多くの行事が中止になりました。その経験を基に本年度は多くの行事を実施することができました。

学校行事として最も大きいよつば祭を実施できたことは、児童生徒にとってとても良い励みとなったと思います。高等部3年生の保護者のみ参観可能という人数制限を行っての実施でしたが、充実した2日間を送ることができました。

これらの経験は今後に活かしていくこととなりますが、願わくは、コロナ禍以前のように行事を行えたらという事です。

中学部長 岩崎

## A部門 中学部



12月3日(金)、4日(土)に横浜あゆみ荘へ宿泊学習に行ってきました。天気にも恵まれ、穏やかな小春日和の中、近くのオーケストア&セリアに買い物へ出発。自分の物や家族へのお土産など、みんな思い思いの品を選んでいました。レクリエーションでは風船落としゲームや黒ひげ危機一髪で大盛り上がり。夕食も豪華な御膳や定食で、みんなおいしそうにもりもり食べていました。夜はいつもと違う環境にドキドキして寝られなかった生徒もいましたが、それぞれ楽しい思い出が残せたのではないのでしょうか。来年はどんな修学旅行になるのか、楽しみです。



## B部門 小学部



10月29日(金)に日帰り修学旅行でよこはまコスモワールドに行きました！お天気にも恵まれ、最高の修学旅行日和☀ ジェットコースターに乗ったりお化け屋敷に入ったりと、普段学校ではできない貴重な体験ができました。アトラクションに乗っている時はみんなすごく良い表情をしていました☺ お昼ご飯は、横浜大食堂で

ハンバーグ！。鉄板で出てきた熱々ハンバーグ、美味しそうに食べていました。遊園地、レストラン共にとても落ち着いて過ごすことができました。さすが6年生！帰りのバスの中は、ぐっすり眠ったりたくさん笑ったりと、それぞれ思い思いに過ごしていました。この1日が、みんなの思い出に残るといいなと思います。



## B部門中学部2年生



感染症の流行と共に中学部生活が始まった2年生。待ち遠しかった行事にも今年度は行くことができました！楽しかった思い出を励みに、今後も様々な活動に取り組んでいきます！

今年度の作業学習は紙すき班とリサイクル班に分かれて活動しています。「できました！」と元気よく報告する姿や、出来栄を意識して製品を作ろうとする姿は本当にかっこいいです。リサイクル班ではイオン海老名店さんに解体したペットボトルを搬入する活動にも取り組みました。紙すき班では作ったコースターを10月より三菱自動車海老名店さんに納品する学習が始まりました。コースター紹介の記事が海老名店さんのホームページから閲覧できますので、ぜひご覧ください！



## B部門高等部2年生



11月17日(水)に中央農業高校へ交流学习に行きました。中央農業高校の先生や生徒さんから、農作物や動物についての説明をしていただきました。

ヤギやヒツジ、ブタのえさやりでは、「手を食べられないように気をつけてね。」と、えさやりの仕方を教わり、手に野菜を乗せたり、乾パンを柵の中に投げ入れたりして、えさやりができました。

牛舎では、1週間前に生まれたばかりのウシに触れる貴重な体験もできました。生徒たちはそっと優しくウシの頭をなでていました。間近で動物たちに触れ合える貴重な体験ができた一日でした。また機会を作って再訪できればと思います。



## 地域連携係からのお知らせ



夏休み明けの学習ボランティアさんの活動は、新型コロナ感染症対策により10月からとなりました。ボランティアの皆様には、11月に開催された「よつば祭」で、高等部の生徒と販売をしていただいたり、小学部の生徒と買い物をしていただいたりなど、児童生徒と共によつば祭を盛り上げていただきました。この場をお借りして、ご協力に感謝申し上げます。

